

◎主な貸金庫の例

サイズは、三菱倉庫は外寸。保証金は、解約時に精算・返金される。開け閉めできる時間は、節電対応で変更になる場合がある。

	金融機関	倉庫会社			専門業者
	三井住友銀行	三菱倉庫	住友倉庫	寺田倉庫	セフティボックス
貸金庫の所在地	全国の本・支店(一部除く)	東京都中央区 神戸市中央区	東京都中央区	東京都品川区	東京都中央区
サイズの1例 幅×奥行き ×高さ(寸)	27.8×53.8 ×8.5	30×60×30	24.6×53.8 ×6.3	34×37×32	22.5×35.5×7
利用料金 (上記サイズ の金庫)	6か月 1万4175円 (本店営業部)	年額 4万2840円	月額1050円	月額5040~ 5670円 (要保証金)	1日180円 1か月2900円 (要保証金)
開け閉め できる時間	平日9~15時 (一部除く。土 日祝日、年末 年始休業)	平日9~17時 土曜9~12時 (日曜祝日、年 末年始休業)	平日9~16時 土曜9~12時 (日曜祝日、年 末年始休業)	9~19時半 (土日除く祝 日、年末年始 休業)	平日7時半~ 22時、土日祝 日10~18時 (年中無休)

# 貴重品貸金庫で安心保管

地震や津波や火事で、失いたくない預金通帳や印鑑などの貴重品、かけがえのない思い出の品……。普通の住宅よりも頑丈で、耐火性能にも優れた施設で貴重品を保管する方法として、銀行などの貸金庫を利用するのも手だ。

(経済部 石原毅人)

貸金庫で代表的なのは金融機関だ。三菱東京UFJ銀行などのメガバンクをはじめ、信託銀行や地方銀行、信用金庫などの多くが設置している。また、倉庫会社、貸金庫専門業者は主に、東京など大都市圏を中心に展開している。

■どこにある



頑丈で分厚い金属製の扉などで貴重品を保管する貸金庫(東京都千代田区の三井住友銀行本店営業部で)

- 指紋やカードで認証
- 家族の思い出写真も



貸金庫には重要書類や印鑑などを保管できる(東京都中央区の「セフティボックス」で)

貸金庫は、もともと頑丈な建物の内部にある。防犯対策にも力を入れていて、契約者専用のICカードを機械に読み込ませたり、静脈や指紋などの生体認証システムを通過したりしなければ金庫にたどりつけない。一般的な住宅で貴重品を保管するより、安全性は高い。

■なにを保管できる

家族の写真や卒業証書などの思い出の品を保管することもできる。

ただし、一定の制限がある。例えば、三井住友銀行は、保管可能なものとして、債券などの「有価証券類」、預金通帳や不動産の権利証などの「重要書類」、貴金属や宝石などを挙げたうえで、「危険物や変質のおそれのある物品は保管できない」としている。

■補償はあるか

貸金庫は一般的に、「格納

のものを預かるものでない(全国銀行協会)と取っている。金融機関など約者が何を保管していいかわからないため、「なくなっ損じた」などと主張し、原則として補償しない。また、あらゆる天災地災完全に守られるものでない利用にあたっては、「自分で保管する」という姿勢だ。

■どう

金融機関の場合は、一預金や貸し付けといったサービスに付随するものとしており、貸金庫を利用店舗に口座を開設しているなどの条件がある。さらさら転免許証などの本人確認提示し、一定の審査が行われるケースが多い。数に限りなく、貸金庫の数は増えている。

■契約期間は様々だが、

者の「セフティボックス(京)では、1日単位の利能だ。同社は、「海外で自宅を留守にする方に合わせている」と話している。

利用料は、提供する金庫の大きさ、地域などに様々だが、月数千円程度

はない」

識され

は、契

は、契

は、契

は、契

は、契

は、契

は、契

は、契

は、契

は、契

は、契

は、契

は、契

は、契

は、契

は、契

は、契

は、契

は、契

は、契

は、契

は、契

は、契

は、契

は、契